

地域からはじめよう！

# 環境出前講座

を開催しませんか？



「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域の推進員に出前講座の開催を依頼することができます。楽しい教材に子供たちも大喜び！みなさんも環境講座を開いてみませんか？

## 主婦向け 家庭でできる省エネ講座

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐに実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。

## 子ども向け 環境学習講座でエコまなぼ

ちょっと難しい省エネも、ゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。

## 工作編 -大人も子どもも楽しめる- エコバッグづくり

新聞紙を再利用して、エコバッグを作る講座。新聞紙がオシャレなエコバッグに変身しま～す！

その他にも、様々なテーマに対応した講座が実施可能。



## <<出前講座開催までの流れ>>

### 1 出前講座開催の申し込み

センターのホームページ(<http://nccca.jp>)より申込用紙がダウンロードできます。実施予定日の1か月前までに申込書をセンターへ提出してください。

### 2 センターから各推進員へ連絡・日程調整

学習の時間／原則午前10時～午後5時までの間90分以内

講師料／無料(講座に必要な材料等を用意していただく場合がございます。)

※曜日、時間等はご相談ください。なお、諸事情によりご希望に添えない場合がございますが、あらかじめご了承ください。

### 3 出前講座受付確定・実施

出前講座申込者へセンターから実施確定の連絡があり、当日推進員が伺います。

### 開催条件

- ※開催場所は県内に限ります！
- ※5人以上から開催可能です！

エコnaga+

発行月 / 平成28年3月 編集 / 長崎県地球温暖化防止活動推進センター 発行 / 長崎県未来環境推進課  
〒850-8570 長崎市江戸町2-13 TEL / 095-895-2512 FAX / 095-895-2566

オシャレなあなたは始める  
エコnaga+  
プラス



第31号

2016.04



長崎県地球温暖化防止活動推進センター

お問い合わせ

住所:長崎市元船町17-1 公益財団法人ながさき地域政策研究所 内  
TEL:095-820-4868 FAX:020-4623-5633 <http://nccca.jp>

## 「エコnaga+」とは…

「エコnaga+」は「長崎県地球温暖化防止活動推進センター」が制作している環境冊子です。長崎県未来環境推進課より発行され、県民の環境への意識を啓発するための内容となっています。環境の最新情報や環境コラム、また県内企業や個人、団体の環境の取り組みなども紹介し、楽しく読める盛りだくさんの内容となっています。発行：4回／年

配布先：各行政機関等（当センターへお尋ねください）

## 長崎県地球温暖化防止活動推進センターとは…

「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県の当センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコnaga+」で情報を発信しています。

※本誌内では、〈センター〉と表記

## 長崎県地球温暖化防止活動推進員とは…

「長崎県地球温暖化防止活動推進員」とは、地球温暖化防止のために自ら省エネルギー、省資源に取り組むとともに、地域住民の方々へ温暖化に関する情報の提供と温暖化防止活動の普及を進めてくださる方々です。県から委嘱を受け2年間の任期で推進活動を実施します。

※本誌内では、〈推進員〉と表記

## CONTENTS

### 目次

01. きらり！温暖化防止活動推進員ご紹介  
**対馬地区 上野 芳喜さん**
02. 低炭素杯学生部門金賞受賞  
**長崎県立 諫早農業高校**
06. 東彼杵町 まちづくりの中のエコ！  
**Sorriso riso ちわた米創戸**
08. エコドライブ事業 結果報告  
**人と車の関係**
10. エコドライブ事業 結果報告  
**参加ドライバーに聞く**
12. みんなで取り組んだ活動事例  
**対馬漂着ゴミ回収**
13. 長崎県からのお知らせ

### 今号の取材



きらり！

温暖化防止活動推進員

ご紹介



対馬地区推進員

**上野 芳喜さん**



カヤック体験で自然を満喫。

この環境を次世代の子供たちに残したい。

学生時代まで対馬で過ごし、その後関東や四国で生活した上野さん。30代半ばで帰島し、8年前からは対馬市で長崎県地球温暖化防止活動推進員を努めています。昼は対馬の自然をカヤック体験で伝える仕事を、夜は地元の人たちが集うバーを経営する2児のパパでもあります。

カヤックとの出会いは四国でたまたま放映された、四万十川でのカヤックの特集を見たのがきっかけ。さっそく体験をしに行ったことが始まりで、今ではすっかりその魅力にはまりカヤック体験を仕事にしてしまったほどです。

30代で対馬に戻ることになった上野さん。子供の頃対馬では当たり前のように自然の中で過ごしていた上野さんですが、その素晴らしさに気づいたのは対馬に戻って来てからのこと。

対馬に戻るとさっそく念願のシーカヤックを購入。浅茅湾へと漕ぎだしました。実を言うと対馬の人にとって、そもそも海は「漁をする場所」であり、マリンスポーツを楽しむ習慣など全くなかったため、周りの人たちから「なんでそんなにきつい船を買ったの? 動力付きにすればよかったのに」と散々言われたといいます。しかし、カヤックを体験した島外の人からその感動を熱く伝えられると、上野さん自身が対馬の素晴らしさに気づかされることが度々で、その度に改めて対馬の素晴らしさを実感するそうです。



ところが浅茅湾の真ん中でカヤックを漕いでいると、時折流れてくるゴミたちに出会ってしまいます。回収していると、何も考えずゴミを捨ててしまう人がいるこ

### 推進員の活動内容

- 自ら地球温暖化防止に資する行動を実践すること
- 市町や住民などの依頼に基づき、住民に対する普及啓発活動を行うほか、自ら活動計画を企画し、自主的な普及啓発活動を行うこと
- 県内の各種団体等が行う地球温暖化防止に関する活動への協力
- 地球温暖化対策に関する情報、事例、意見等を県・市町及び住民へ提供

県からの委嘱を受け、現在88名の推進員が県内各地で推進活動を行っています。



地域性や団体の特性に応じた、個性的な地球温暖化防止の取組みや事業が展開  
地球温暖化防止活動の日本一を目指すとともに、全国各地域の地球温暖化対策の  
モデルとなる知恵や取組みをもとに全国の皆さんと交流、情報交換！

# CO<sub>2</sub> 第6回 低炭素杯2016

2016年2月16日(火)・17日(水)に開催されました！



北海道から沖縄までのあらゆる地域で、学校・市民活動団体・企業・自治体など、営利・非営利に拘わらず地域性や団体の特性に応じた、個性的な地球温暖化防止の取組みや事業が展開されています。それらの多くは、規模・予算の大小はありますが、どれもが甲乙つけがたく目を見張る内容のものばかりです。これらの取組みをひとつでも多く紹介していくのが「低炭素杯」。今年は全国から2000近い団体がエントリーし、この大会のファイナリストとして残ったのが38団体。地球温暖化防止活動の日本一を目指すとともに、全国各地域の地球温暖化対策のモデルとなる知恵や取組みをもとに全国の皆さんと交流、情報交換しました。

今年で「低炭素杯2016」は6年目を迎え、新たなる「低炭素杯」としてさらに様々な全国の取り組みが発表されました。今年の最優秀賞となる「環境大臣賞」を獲得したのは静岡県のしづおか未来エネルギー株式会社「静岡発!!みんなで創る地域発電所」です。喜びの言葉を直接会場で伺いました。

低炭素杯ホームページ <http://www.zenkoku-net.org/teitansohai/>



## 環境大臣賞 学生部門 金賞受賞 生物工学部新エネルギー研究班 長崎県立諫早農業高等学校

前号のエコながプラスでファイナリストとして、この低炭素杯出場が決まりましたことをご紹介した長崎県立諫早農業高等学校生物工学部新エネルギー研究班。その諫早農業高校が学生部門で見事!環境大臣賞の金賞を受賞しました。

今回の取り組みは「微生物を用いた未利用バイオマスの研究～地域で目指す実用化～」です。諫早湾干拓地に多く群生している未利用資源のヨシを活用し、エタノールを生成しバイオディーゼルの原料として普及させることでカーボンニュートラルによるCO<sub>2</sub>削減を図ることを目的としています。また、エタノール生成の副産物である残渣(さ)を用いて和紙をつくることで、森林の伐採を減らすことにつながり、二酸化炭素の吸収を助けることができることになるそうです。

今回の受賞について指導の鎌田先生は「他団体のいろいろな事例も見ることができるので、プレゼンなどのいい勉強になりました」とコメント。学生のみなさんにとってもステキな思い出になったことでしょう。



プレゼンの模様が  
YouTubeで配信され、  
1晩でのビュー数が  
1200ビュー!  
地元皆様のご支援  
のおかげです

観客賞である  
マグドナルド  
オーディエンス賞も  
同時受賞！



環境大臣賞金賞受賞(学生部門)

## 長崎県立 諫早農業高等学校



プレゼン4分間に2回の早着替えで登場した松尾美郷さん

 プrezen発表直後の  
新エネルギー研究班の3名に  
お話を伺いました！

無事に発表が終わり、緊張感からやっと開放され安堵感が伝わる面持ちでインタビューに応じてくれた3人。

「緊張しましたが、他のメンバーに助けられました」「力がありすぎて声が裏返ったりしたけれど、2人の発表者しきりやってくれたので良かったです」「練習の成果が出せたと思います」と、笑顔とやりきった表情で答えてくれました。

今回のプレゼンでは「難しい内容をいかにわかりやすく端的に伝えるか」ということを重点に置いて構成や練習を重ねてきたといいます。3人の卒業後の進路は既に決まっており、2名は就職、1名は進学をするそうです。研究の続きは後輩に託し、彼女たちは卒業します。しかし、この経験を将来にも活かし自分たちで出来る環境活動をこれからも



続けていきたいと話していました。諫早農業高校は、低炭素杯初出場で環境大臣賞学生部門金賞を受賞という快挙を達成。しかし、実は全国約2000団体から選ばれたファイナリスト38団体の中に、ライバル校も出場していて、別の大会では勝てなかった苦い経験から今回班員全員が「今度は絶対に負けたくない」という思いで、この大会に臨んでいました。そして今回のこの快挙。みなさんの喜びもひとしおです。「来年は就職先の企業で研究した内容で低炭素杯に出場してみようかしら」などという話も飛び交っていました。



### -低炭素杯トロフィーについて-

今回授与される低炭素杯(トロフィー)は、造形作家の齊藤公太郎氏(写真中央)の作。齊藤公太郎氏は、風倒木、廃材などを素材とし、eco、自然環境を制作テーマとする木工造形家であり、有機農法を通して自然環境問題に取り組む有機農業家でもあります。低炭素杯のトロフィーは、東北の災害廃棄物(木くず)を再利用して制作されたもので、風と波をイメージして制作されたものです。そんな思いがこもったトロフィーを抱えて3人もとても嬉しそう。(左から 高月春菜さん、齊藤氏、宮崎彩さん、松尾美郷さん)





米倉庫をリノベーション  
まちづくりの中のエコ!  
**Sorriso riso**  
**ちわた米創戸**



東彼杵町でまちおこしをしながら、  
環境にいいコトをふつうに行っている  
Sorriso risoの皆様にお話を伺いました。

## 東彼杵町と長咲プロジェクト協議会

東彼杵町は、人口約8300人の町。2060年には3000人台まで人口減少する予測から、まちづくり課では、人口減少対策や空き家活用に積極的に取り組んでいます。

一方、2013年に発足したまちづくり団体である「長咲プロジェクト協議会」は、もともと地域団体のサポートをする団体として活動を続けていました。活動を続けるうちに、会長の藤澤恭匡さんは、一過性ではない取組が必要ということを感じていました。そこで、取り壊し予定だった農協の米倉庫の再利用を町に提案しました。

町の活性化をまちの人が行うということに重点を置いている東彼杵町は、農協の米倉庫を活用する提案を受け入れ、農協に働きかけを行いました。

**Sorriso riso** (ソリッソ リッソ) ちわた米創戸 (ちわたこめそうこ)

東彼杵郡東彼杵町瀬戸郷1303-1 《営業時間》10:00-20:00(水曜定休) TEL/080-1740-5987



## Sorriso riso 誕生への道

改裝を行うにあたり、町民と一緒にワークショップを開催するなどして、約3年間の時間をかけ、じっくりとプロジェクトをすすめてきました。そして2015年12月、「Sorriso riso」が誕生。この建物はもともと農協の米倉庫だったため、外からの光を遮断する設計でしたが、人が集まる拠点にするため、多くの光を取り入れる窓を取り付け、明るい雰囲気にしました。また、店内の至る所に廃材を使用し、資源を再活用しています。このプロジェクトに賛同したカフェ、雑貨屋、革製品工房の3名のオーナーが店舗を構えています。また、それぞれの店舗が環境に配慮した取組を実践しています。



◀ そのぎ玉緑茶フラッペ  
(ツバメコーヒー)  
東彼杵町の特産品、そのぎ茶を使用した、ほどよい甘さの新製品です！



カフェカウンターやメニュー板には、廃材を使っています。



町内の空き家で不要になった家具の販売も行っています。空き家内の家具が整理され、空き家に住みたいという方に受け渡しができるようになります。



(上) 改装前、(下) 改装後



## 行政の協力

東彼杵町まちづくり課企画係  
高島 陽子さん

米倉庫に関して行政では、補助事業などで活動を支援しています。



### コーヒースタンド **TSUBAME COFFEE**

(ツバメコーヒー 北川さん)  
タンブラーを持参すると全品50円引き致します。

革製品・革卸・工具の販売

### **SOLE**

(ソーレ 中島さん)  
製品を作るときに、できるだけ無駄を出さないようにしています。

アンティーク家具・雑貨・古着

### **GONUTS**

(ゴーナッツ 沖永さん)  
古いものに価値を見出すきっかけづくりになるよう、店舗は、あえて古い木材や家具を活用しています。



## 地域に愛される場所へ

すぐそばの庄屋公園で環境美化活動をしている老人会の方々も、地域が盛り上がる喜んでいて、活動もやりがいがあるとの声を聞きました。長咲プロジェクト協議会の森さんは東彼杵町出身。県外で仕事をしていましたが、帰省した折に町を見て、すっかり人が減っている状況だということに気が付きました。子どもの頃に事故に遭い、通りすがりの地域の方に助けてもらった経験のある森さんは、「自分が地域に戻ることで、何か少しでも地域のためになれば」という思いでUターンを決意しました。

「町のためにやらなければならないことをやっていたら、結果的にこの活動をしていました。今後は空き家活用を促進し、米創戸を拠点に、地域のための活動の幅を広げていきたい」と笑顔で語っていました。忙しいながらも活動を楽しんでいる様子で、目を輝かせながらインタービューに応えてくださいました。取材を終え岐路に着く際、森さんと通りかかった地元のおばあさんが立ち止まり、一緒に見送ってくださいました。Sorriso risoは、そんな素朴な風景が似合う、人と人を結びつけるような拠点となっていくのだろうなと感じた取材でした。

成果発表!

# エコドライブ



ながさき低炭素ライフ推進コンソーシアムで実施したエコドライブ

※コンソーシアム…企業や団体、また行政等が共同で事業を行う形式

## 238台、最大4ヶ月間エコドライブ

エコドライブについて「知って学んでまねてみる」をテーマとしたエコドライブ推進事業2015。県内21市町と長崎県、その他の企業・団体の車が参加し、合計で238台、最大4ヶ月間エコドライブに取り組みました！

**オトク金額  
467,233円**

参加台数:238台(H26年度94台)

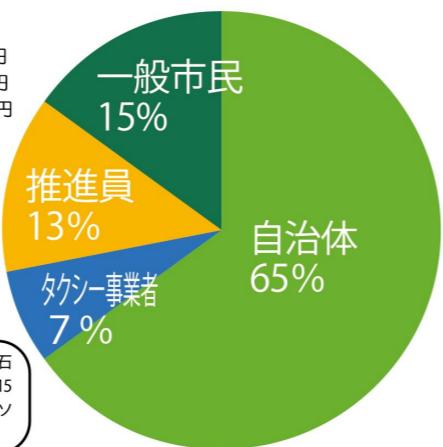
自治体:155台(23団体)

タクシー事業者:18台(2社)

推進員:30台

一般県民:35台

軽油価格……98.6円  
LPG価格……91.9円  
ガソリン価格……100.8円  
で計算した場合 ※1



※1 LPG価格:一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センター、一般小売価格オートガス奇数月調査(2015年1月10日)ガソリン価格:e燃費(レギュラー)、軽油価格:ガソリン灯油価格情報NAVI

## A・Bグループ共に燃費が向上しました！

Aグループ

平均燃費向上率  
**0.59%**

一過去のデータがある車ー

前年の同じ月の燃費データと比較し、今回乗車した

エコドライブデータと燃費の向上率を比較します。

※タクシーなどの事業者と一部の行政団体

Bグループ

平均燃費向上率  
**1.77%**

一今年初めてエコドライブに参加する車ー

まずエコドライブを行わず普通に乗車し基準データとしま

す。そのデータとエコドライブを行ったデータと燃費の向上率を比較します。※AIに該当しない行政団体・一般等

燃費向上率

基準となる燃費に対して、比較るべき燃費の変化を百分率で表した指標。

例えば、燃費が5km/lであった車両が、7km/lに変化したとき、 $(7-5) \div 5 \times 100 = 40$ となり燃費向上率は40%となります。

# 推進事業 2015

エコドライブとは「環境に配慮した自動車の使用」のことです。

燃料の節約に努め、地球温暖化に大きな影響を与える二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を減らす運転です。

## エコドライブの具体的な取組

エコドライブの取組としてドライバーが実施したのは、たくさんあるエコドライブ手法の中でも主に「ゆっくり発進」と「早めのアクセルオフ」の2つ。この2つの取組をどのくらい意識できたかを自己評価してもらいました。また、燃費を計測するため、給油の際に走行距離と給油量を記録し、自分の運転を振り返ってもらうことで、エコドライブの習慣化を図りました。



ゆっくり  
発進



発進  
スタート時5秒間で時速20km/hの加速を目標とします。

早めの  
アクセルオフ



減速  
止まるところを確認したら早めにアクセルから足を離します。

常に意識していれば  
習慣化



エコドライブ実践中  
私はゆっくり発進します！

記録をつけたり  
車にステッカーを貼ったりして  
エコドライブを意識しました

Aグループ  
昨年の燃費の記録をつけていたグループ

CO<sub>2</sub>排出削減量…  
**6.73トン/延べ159台**

タクシーなどの事業用の車は長距離を走るので少ない参加台数でもCO<sub>2</sub>排出削減量に大きく影響しています。

記述式アンケートから出てきたキーワード

【行政ドライバー】【タクシードライバー】

- 運転
- 余裕
- もつ
- エコ
- 意識
- 発進
- 加速
- ブレーキ
- 急
- 心がける

Bグループ  
今回初めてエコドライブをしたグループ

CO<sub>2</sub>排出削減量…  
**2.83トン/延べ662台**

初めて参加した車両はちょこちょこ乗りが多いグループ。記録をつけて自分のドライビング状況を把握しましょう。エコドライブを意識して実施すると燃費の向上も気になるものです。

記述式アンケートで出てきたキーワード

【行政ドライバー】【推進員・一般】

- エコ
- 運転
- ドライブ
- 参加
- 携行
- アクセル
- 距離
- 意識
- 発進
- ブレーキ



ステッカーをはって  
エコドライブを意思表示



**記録について  
燃費を意識すること、  
エコドライブの意識を  
継続することが  
大事だよ～～**



## 参加 エコドライバー インタビュー

長崎県下  
21市町の市役所、  
町役場の皆さんも  
参加しました！



長崎市 江崎美香さん  
実際エコドライブに参加してみると燃費が気になり、記録をつけることも楽しくなってきました。



壱岐地区推進員の長岡 信一さん

環境だけでなく、安全運転にも繋がるので今後も取り組みたい。エコドライブで気を付けたこと。エコドライブ手帳の内容を確実に実践しました。発進の際は20キロになるまで5秒を口の中で唱えていました。記録につけていると燃費の状況が気になると共に、楽しくなってきました。期間終了しても続けています。



平戸市の久保田さん  
環境だけでなく、安全運転にも繋がるので今後も取り組みたい。



壱岐市役所と環境管理組合のみなさん  
エコドライブをやってみて、みんながエコドライブの意識を持てるようになってよかったです。

燃費の向上率の推移  
(9月を基準月とした燃費の向上率)  
10月(1月目) 15.5%(45位)  
11月(2月目) 33.1%(23位)  
12月(3月目) 35.2%(8位)



壱岐市市議会議長の鶴瀬和博さん  
エコドライブに参加して、常に工コ運転を心掛け時間に余裕のある運転を意識しています。



佐世保市の西嶋さんと小森さん  
エコドライブ続けたいですね！

佐世保市マミー保育園の職員みなさんも参加！



北さん



五島さんは、燃費向上率上位のエコドライバー  
記録をつけるようになってから、燃費を気にするようになりました。事業車だけでなく、自家用車でも燃費が向上しました！

推進員の衣川さん



長崎県管財課のドライバーのみなさん  
(原田さん、泉田さん、東海さん、中村さん)

これを機に特に気を付けたということではなく、お客様を乗せるという職業柄、ゆっくり発進や早目のアクセルオフは当たり前のことになっていました。常にエコドライブは意識していました。



南島原市役所 藤村さん

事業担当になったからには、率先して取り組んでいかなければと思い、自家用車でも10のスメのチラシを車内に乗せて、ゆっくり発進、車間距離等に気をつけて運転しました。

## みんなで取組んだ活動事例 ～エコの芽を広げよう～

**推進員**  
つしま地区

豊玉中学校  
音玉小学校のみなさん

**before**

**after**

準備から片付け、回収された約25tのゴミの運搬まで  
スタッフの皆さんお疲れ様でした～♪

昨年に引き続き、美しい対馬の海ネットワーク主催の海岸清掃が3月13日(日)旧塩浦小学校前の海岸で実施されました。塩浦小学校卒業生や保護者、また地元の有志など総勢約65名があつまり、寒風の中約2時間かけて漂着ゴミの回収を行いました。漂着ゴミは様々な種類が混在しますは袋を分類して設置することから始まります。また、海水に濡れたゴミは重く、大きな袋に集めると人力ではとても運べません。集まったさんは自分たちの故郷をなんとか綺麗にしたいと黙々と作業を行い、1トン袋25個分のゴミを回収しました。実際センタースタッフも作業のお手伝いをしていただきましたが、作業は本当に大変でした。しかし、終了後見えた海岸を見るとその喜びもひとしおで、参加した皆さんとその感動を分かち合うことが出来ました!

### 海岸漂着ゴミ回収

このたまごを育む地域をよさないで!  
次の世代へ美しい地域を残しましょう!

筋肉痛になりましたが、  
海岸が綺麗になって嬉しかったです。  
(センタースタッフ中島)

12

# ながさき太陽光俱楽部

## 会員募集!

ご家庭に太陽光発電設備を設置している方が参加できる環境貢献団体です。事業全般の運営、管理は長崎県が行うので、手間もかからず、県の取り組む環境保全事業に貢献できます。

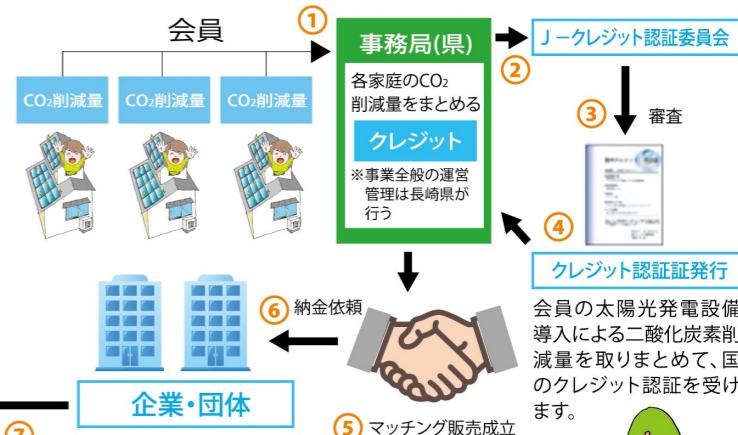
入会をご希望の方は、県のホームページから「入会申込書」をダウンロードしていただき、必要書類を添付のうえ県未来環境推進課まで送付をお願いします。

※入会には、太陽光発電設備の設置が平成25年4月以降である等の要件があります。詳しくは県ホームページの入会規約をご確認ください。

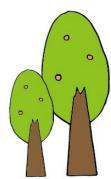
### 長崎県内の 環境保全事業 に活用

### 長崎県環境美化基金

クレジット代金は太陽光俱楽部から環境美化基金に寄付されたということになります。



会員の太陽光発電設備導入による二酸化炭素削減量を取りまとめて、国のクレジット認証を受けます。



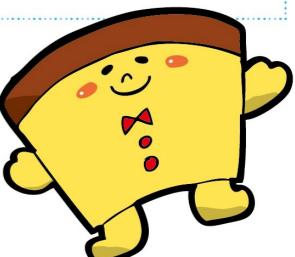
### 平成27年度のクレジット購入による社会貢献

(株式会社 MATSU FUJI)

本年2月に国内クレジット300トンを株式会社MATSU FUJIに259,200円で購入いたしました。同社のクレジット購入は今回で4度目となります。なお、今回購入されたクレジットは、同社が販売するBMW・MINIから排出される二酸化炭素のカーボン・オフセットに使われます。



▲ショールーム外観  
◆平成26年度カーボンオフセット証書授与式にて、立石一弘前環境部長(左)から証書を受けた松藤隆裕取締役統括部長(右)



### クレジットを購入する事業者団体等の募集

ながさき太陽光俱楽部の取組で創出されたクレジットの購入を希望する事業者・団体等を募集しています。クレジットの購入について詳しくは、未来環境推進課のホームページをご覧ください。多数のご応募をお待ちしております。

<お問合せ>

長崎県環境部  
環境政策課

長崎市江戸町2-13

TEL:095-824-1111